



校長通信 Morifun

第9号 7月のトピックス

皆さんこんにちは。校長通信第9号は、高校野球岩手大会の様をお届けします。

**第105回全国高等学校野球選手権記念
岩手大会（7月8日（土）花巻球場）**



梅雨明け前とはいえ夏の太陽がジリジリ照り付ける花巻球場に3学年の生徒の皆さんが集まって、野球部の諸君と一体となった応援を繰り広げました。



対戦相手・一関一高とのエール交換



我が校からも渾身の返礼エール！



印象に残ったシーンを一つ。9回裏の盛附の攻撃。一関一のピッチャーの投じた球がバウンドしてキャッチャーを直撃しました。その場にはうずく



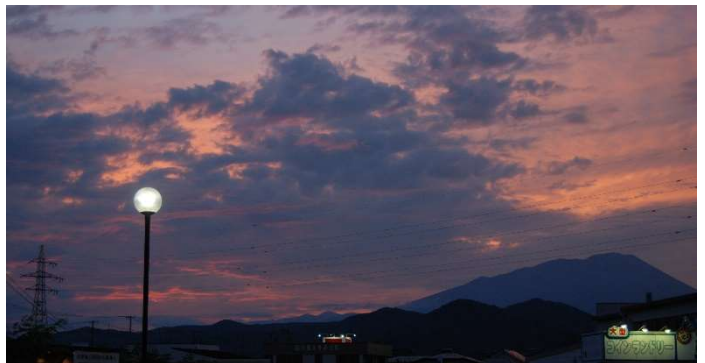
まって苦しそうなキャッチャー。そこに誰よりも早く駆け付けたのは、盛附の3塁ベースコーチの生徒さんでした(同じような光景は福岡県大会の希望が丘



vs 福岡大若葉の試合でも見られ、冷却スプレーを持って駆け付けた選手がネットで取り上げられていました。「敵味方」という垣根を超えた、私にとって忘れられない光景です。



もう一つ、忘れられない光景を。
試合が終わって帰路につく頃、西の空を見ると、美しい夕焼けで空が真っ赤に燃えていました。
これまで何度も夕焼けは見てきましたが、こんなに美しい夕焼け空はいつ以来でしょう。
私は、この日見た夕焼けを忘れません。
せっかくですので、そんな夕焼けの写真をお届けします。ぜひ学校ホームページでカラーでご覧ください。



選手の皆さん、部員の皆さん、ご指導くださった先生方、コーチの皆さん、保護者の皆様、3学年はじめ応援して下さった大勢の皆さん、ありがとうございました！